

記者配布資料

大阪経済記者クラブ会員各位
(同時配布先：近畿経済産業局記者会)

関西の水素エネルギー関連企業が海外市場で活躍しています！

～水素・エネルギー分野における欧米とのビジネス連携促進事業(地域中核企業創出・支援事業)～

【お問合せ】 大阪商工会議所 国際部 名越・山田
TEL 06-6944-6400
近畿経済産業局 次世代産業・情報政策課長
森下・平田・大島
TEL 06-6966-6008

大阪商工会議所（国際ビジネス委員会）および近畿経済産業局は、平成28・29年度「地域中核企業創出・支援事業」を活用し、関西の水素エネルギー関連企業の海外サプライチェーンへの参入を支援してきました。継続的な支援の結果、高石工業株式会社（大阪府茨木市）及びNISSHA エフアイエス株式会社（兵庫県伊丹市）等が海外企業から複数の受注を獲得する等の成果をあげることができました。

1. 主な支援企業の海外販路開拓状況**○高石工業株式会社（大阪府茨木市）**

ファーストエレメント・フューエル（米国）から、同社が運営する水素ステーション「True Zero」用として、複数の受注を獲得しました。現在稼働中の19基に加え、今後新たに建設される全ステーションで採用される予定です。また、海外のディスペンサーメーカーや高圧水素容器メーカーと秘密保持契約を締結し、商談を継続しています。

<企業概要>水道・ガス用の合成ゴムパッキンを製造。平成25年に九州大学と水素ステーション向けOリングを開発・製造し、現在では、国内水素ステーションの緊急離脱カップリング用のシェア30%、水素圧縮機用のシェア20%を誇る。

○NISSHA エフアイエス株式会社（兵庫県伊丹市）

海外の大手自動車メーカー及び燃料電池メーカーから複数の受注を獲得しました。

<企業概要>気体の検知・分析技術をもとに、小型かつ軽量で検知時間が極めて短い水素ディテクター（検知器）の開発に成功。同ディテクターは国内の燃料電池車に採用実績がある。

○サムテック株式会社（大阪府柏原市）

海外の燃料電池メーカーと秘密保持契約を締結し、商談を継続しています。

<企業概要>安全で軽量な高圧水素容器（TYPE-3）を開発・製造。国内の水素ステーションの約8割以上に納入している。

○株式会社テクノ高槻（大阪府高槻市）

海外の燃料電池メーカーと秘密保持契約を締結し、商談を継続しています。

<企業概要>HIBLOWというブランド名でエアポンプを国内外に販売。燃料電池用水素循環ブロワの開発に成功し、日本国内の家庭用燃料電池メーカーで豊富な採用実績がある。

2. これまでの主な支援内容

①海外市場進出研究会

国内外から専門家を招き、北米や欧州を中心とした海外市場の動向や規制、規格に関するセミナーを開催。これまでに計4回開催し、各回70名以上の参加がありました。

②海外企業を招聘したフォーラム及び個別商談会の開催

ファーストエレメント・フューエル（米国）、プラグパワー（米国）、ITMパワー（英国）、バラード・パワー・システムズ（カナダ）等海外の水素エネルギー関連企業を招聘し、フォーラム及び個別商談会をこれまで計3回開催。各回80名以上の参加がありました。

③海外ミッション等の派遣

関西企業の製品PR及び現地市場情報の収集、現地企業・関係機関等とのネットワークの構築を目的に、平成28年11月に「北米・水素燃料電池ビジネスミッション」（参加者15名）を、平成29年2月に「欧州水素・燃料電池ビジネス実務ミッション」（参加者16名）を派遣しました。また、平成30年2月には、欧州での販路開拓を希望する2社とドイツ・スイスを訪問し、現地企業とのネットワーキングイベントにおいて製品PRを行ったほか、現地企業に訪問し個別商談を行いました。

④海外展示会での共同ブース出展

平成29年11月に米国で開催された2017 Fuel Cell Seminar & Energy Expositionに共同ブースを出展しました。高石工業株式会社、サムテック株式会社を含む4社とともに、関西企業の製品PRを行いました。

3. 今後の予定

これらの事業を通して、米国エネルギー省やドイツ水素・燃料電池機構をはじめとする海外の政府機関及び関係機関との強力なネットワークを構築することができました。引き続き、米国エネルギー省や現地の産業クラスター、国内外の支援機関等と連携し、関西企業の海外販路開拓を支援していきます。

以上